

令和7年4月 30 日

企画提案参加申込者 各位

公益社団法人とやま観光推進機構

質問書への回答について

女性視座に基づくマーケティング戦略個別サポート型支援事業業務委託のプロポーザルについて、下記の質問がありましたので回答いたします。

【質問1】

令和7年5月12日に開催されるプレゼンテーションについての実施時間はどのくらいか。また、Zoom 等を使用したオンラインでの実施も可能か。

【回答1】

プレゼンテーションの実施時間は、各社説明 20 分+質疑応答 5 分を予定しています。また、Zoom を使用したオンラインでの実施を予定しています。

【質問2】

女性向けマーケティングに成功していると考えられている他県・他自治体の事例など、とやま観光推進機構として参考にされている取り組みがあれば教えてください。

【回答2】

福島市観光案内所は、季節感を感じさせる装飾や、柔らかな雰囲気を持つデザインが特徴です。四季折々の装飾とナチュラルな空間作りにより、女性客がリラックスできる環境を提供しています。また、SNS 映えする撮影スポットや、体験型イベントを併設し、女性グループや一人旅の女性に支持されています。

【質問3】

「べつばら富山」
(<https://www.pref.toyama.jp/1301/sangyou/shoukoukensetsu/shoukougyou/betsubara041102.html>) のような取り組みを数年に渡り県外での PR として実施されていますが、それにより女性の富山に対するイメージ、女性観光客の満足度への影響は高かったか。

【回答3】

べつばら富山の事業において、女性の富山に対するイメージや満足度を調査したことがないものの、情報発信等により売上額は増加しています。

【質問4】

とやま観光推進機構として、これまで女性観光客の満足度向上を目的に行ってきた取り組みの中で、最も効果的だったと考えるものはあるか。2023 年以降の観光 PR で回答を求めます。

【回答4】

女性観光客の満足度向上を目的とした取り組みは、今回が初の試みとなります。

【質問5】

TOYTOS で見られる元データを確認させていただくことは可能か。Tableau の挙動が重いことや、データを正確に拾えていないケースがあるため、できれば提案企画前の質問回答時にいただきたいと思いますが、可能な範囲(例えば契約後なら可能など)でご検討をお願いいたします。

【回答5】

提案企画前の質問回答時におけるご提供は難しいため、契約締結後にご提供します。

【質問6】

現在実施継続中の「富山県観光ウェブアンケート」と、当事業で実施をするアンケート業務は連携することは可能か。具体的に本事業の課題抽出のための設問の追加、チラシやポスター設置施設の紹介などの連携をイメージしています。

【回答6】

本年度より、TOYTOS における設問内容を改定し、満足度に対する理由を記載する欄を新たに設けるなど、内容の充実を図っています。

また、TOYTOS による分析結果を踏まえ、明らかとなった課題の背景を把握するため、富山県の観光・サービスに対するアンケート調査の実施を予定しています。

このため、本事業におけるアンケート調査は、TOYTOS で把握しきれない事項を補完する別途調査という位置付けとなるものと考えています。

なお、TOYTOS に本事業独自の設問を追加する場合には、設計・運用上、慎重な調整が必要となり、実施にあたっては一定の課題が想定されます。

【質問7】

アンケートのためのチラシ設置に関して、設置する施設に対してのコミュニケーションは、とやま観光推進機構と協議の上で施設へのご案内のサポートを頂くことは可能か。

【回答7】

施設へのコミュニケーションについては、適宜協議のうえで対応となります。

【質問8】

アンケート調査・モニター調査に関して、対象者の条件や性別・年齢層・サンプル数など、最低限求められる仕様の目安はあるか。ある場合はご教示ください。

【回答8】

現時点では、対象者の条件等は定めておらず、契約締結後に協議のうえで決定していく予定です。

【質問9】

支援対象者（自治体・観光事業者など）はとやま観光推進機構側で選定するのか、受託者も選定に関わるのかお聞かせください。

【回答9】

支援対象者は当機構にて選定します。

【質問 10】

成果の評価はどのようにされるのか。（例：満足度の数値改善など）また、提案時に KPI の提示は必要かご教示ください。

【回答 10】

アンケート調査やモニター調査による支援実施前後の比較により評価を行う想定です。KPI は当機構で設定しているため、提案時の提示は不要です。